



十高101年目の新たな試み

文理を融合させたアカデミックな学びを雪国から



新潟県立十日町高等学校 クロス探究科 (仮称)

令和8年(2026年)4月新設

クロス探究科は、文系と理系の枠をこえて学びを「クロス」させる、
新しい学びのスタイルです。

社会や地域の課題に向き合いながら、
自分の「好き」や「関心」を深め、仲間と共に答えを探していきます。
未来をつくる力を育む、それが「クロス探究科」です。



むすんでひらく



クロス探究科では、人と人をつなぎ、思いやりや協働を通じて信頼関係を築く力を育みます。さらに、自ら問いを立て、学びを深め、未来に向かって道を切り拓く力を大切にします。こうして育まれる二つの力を表す言葉が、クロス探究科のコンセプトである「むすんでひらく」です。

クロス探究科とは？

クロス探究科は、普通科（現・アドバンストクラス）の進化版として設定されます。これまでの普通科の学びに加え、文系科目・理系科目の学びをクロスオーバーし、文理融合的に学ぶ探究学習の要素を取り入れていきます。探究学習では、現代の諸課題について、自分の興味や好奇心をもとにテーマを設定し、深く追究します。



クロス探究科の3つのPOINT

POINT

1

本校独自の文理融合教育

教科の枠にしばられず、文理を横断して自分の興味・関心に基づいた事柄を総合的に探究する学校独自科目（文理探究Ⅰ～Ⅲ(仮)）を設定しています。授業で得た知識をもとに協働的に学ぶことで、論理的思考力、データ分析力、対話力を育み、人間力の向上を目指します。大学進学に対応できる高度な学力だけでなく、実社会に出てから役にたつスキル（社会人基礎力）を身につけます。



POINT

2

大学や研究機関との連携

県内外の国公立大学や私立大学、地域行政、地元企業、研究機関や病院と連携し、探究学習における専門的な知識や実践的な技術を学びます。



POINT

3

DXハイスクール採択校

DXハイスクールとは、デジタル人材の育成を目指すとともに、文理横断的・探究的な学びを強化する学校に対して、必要な設備整備を文部科学省が支援する事業です。国の厳正な審査を経て、令和7年度本校が採択されました。

（県内公立高校で新規採択は本校含め3校のみ）

詳しくは、
十日町高校の
ホームページを
ご確認ください。



CROSS